

令和5年度 第1回市政モニターアンケート

「世界遺産富士山」について

平成25年に富士山が世界遺産に登録されて、今年で10周年となります。富士宮市では、富士山の環境保全と合わせて5つの構成資産の整備を進めてまいりました。

今後さらに世界遺産富士山にふさわしいまちづくりを精力的に進めていくため、世界遺産に対するご意見をお聞かせください。

アンケート実施日 令和5年6月15日～6月29日

アンケート対象者 50人 回答者45人 (回答率90%)

●全員に伺います。

問1 世界遺産に登録されて10年を迎えますが、あなた自身の気持ちの中で、富士山に対する思いに変化はありましたか？（当てはまるもの一つ）

選択項目	回答数
1 大きく変わった	5
2 変わった	18
3 変わらない	22
4 わからない	0

●問1で「大きく変わった」「変わった」と答えた方にお聞きします。

問1-1 富士山に関する思いの変化についてお答えください（自由記述）

回答
私は3年前から障害者になりました、なのでいつでも行けると言う物ではなくなりました、これからも高い山です。
世界遺産に登録され、日本だけではなく世界の方達にも知って貰えた事。
世界遺産と言うことで グローバルにより富士山が周知され、観光業などが盛んになった。地元の富士山が自慢でき、誇りに思う。
中学生の頃に世界遺産に登録され、授業の中で調べる事が多くあり、そのことから地元の大事なものだという感覚が芽生えました。大学進学のため富士宮を離れ富士山が日頃から見られなくなると、富士山の存在感を改めて実感しました。
いつも当たり前にある富士山でしたが、富士山の変化（四季）を子供と一緒に共有するようになりました
今までそこにあるのが当たり前だった富士山だが、今日も富士山が見える、そこにあることが誇らしく思うようになった。
富士山が世界遺産に登録されて周囲が綺麗になり、子供のとき遊びに行ったひとあなも整備されてきれいになった。

<p>身近にあった浅間大社が富士山構成構成資産として登録されてから、その価値や存在が素晴らしい貴重なモノだということを実感しました。</p>
<p>世界の人が注目する富士山だから、綺麗に、大事にしていかなければいけないと思った。</p>
<p>昨年購入した新居のリビングから毎日眺める富士山は、毎日全く違う表情を見せてくれるので、毎朝、リビングの窓を開けるのが楽しみになりました。</p>
<p>毎日見ている富士山が本当に誇らしく思えるし、観光客がますます増えるんだろうなと感じた。</p>
<p>美しい富士山。今までは単にそこに存在するだけで満足であった。現在では、富士山及びその構成遺産の全てにわたり、きちんと後世に引き継いでいくべきという考えに変わりました。</p>
<p>富士山は、あって当たり前とっていましたが、世界各地から来ているのを見ると、素晴らしい所に住んでいるのだと最近強く思います。</p>
<p>頂上まで、登った山が世界遺産であるということ。身近に世界遺産があるということは、富士山の魅力を今後子供たちにどう伝えていくべきかが大事になると思います。日本一の山であるだけではなく、市民が魅力を伝えられるようになれば素晴らしいと思います。もっとキレイにもっとキレイに残していきたいです。</p>
<p>家族で富士山について学ぶ機会が増え、その歴史や自然保護を考えることが多くなりました。例えば富士市が企画したブナ林植樹のイベントでは、中腹にブナの苗を植えたりするなど、我々が富士山の美しい富士山を保つ義務があると思いました。</p>
<p>県外の方から、毎日富士山が見られて羨ましいと言われ、毎朝富士山を見るようになった。世界遺産になったことで、今まで以上に富士山に興味を持つようになった。</p>
<p>富士山をなんとなく見ていたけど、意識して見るようになった。山梨側とか、御殿場側とか違う角度の富士山も写真に撮ったり。</p>
<p>他県から嫁いできた私にとって「富士山」の麓に住むなんて人生計画の中でも予想外の出来事でした。世界遺産登録されより日本のシンボルというイメージが付きありがたい縁を頂いたのだなと感じています。そして、地元の友人に富士山の麓で暮らしていると言うと羨ましがられとても自慢です。</p>
<p>「日本一の山」だけでなく、世界遺産に登録されたエリアで暮らせる幸せと誇りを感じる。富士山そのものの存在を日常生活の中で意識することはないが、今から40年前進学のためにこの土地を離れてみて初めて、富士山が心のよりどころであり、その存在の大きさを感じた。近年、都会や地方から富士山の麓に移住をしてきて、この地で根を張って生活をされている人が増えてきたことは嬉しい限りである。これは富士山が人々の憧れであり、その麓で暮らす幸せを感じているからだと思う。我々地元市民もそのありがたみや幸せを感じながらこの街を、外からあこがれの対象になる街にしていきたいと願う。</p>
<p>生まれてからずっと当たり前のようにある富士山が世界遺産となり、毎日の富士山の姿に感動するようになったり、綺麗に感じる誇らしく感じるようになりました。(年齢的なものもあるとは思いますが)</p>

富士山があるおかげで自然災害が発生する確率が全国と比べ少ないと感じている。

もともといつも日常にある大切な山だったが、世界に認められた山なのだと思うと、さらに偉大な山だと感じるようになった。

●全員に伺います。

問2 この10年で「世界遺産のまちづくり」を進めてきた富士宮市の様子に変化を感じましたか？（当てはまるもの一つ）

選択項目	回答数
1 大きく変わった	5
2 変わった	22
3 変わらない	16
4 わからない	2

●問2で「大きく変わった」「変わった」と答えた方にお聞きします。

問2-1 富士宮市の中で主に変わったと感じる場所はどこですか？（当てはまるものすべて）

選択項目	回答数
1 世界遺産センターの建設	34
2 浅間大社・神田川周辺的环境整備	25
3 白糸の滝周辺的环境整備	23
4 村山浅間神社・山宮浅間神社・人穴富士講遺跡周辺的环境整備	4
5 市内の観光客増加（コロナ以前をイメージしてください）	6
6 まちなかの賑わい（コロナ以前をイメージしてください）	2
7 各構成資産におけるガイドボランティアの活動	3
9 その他（ ）	

●全員に伺います。

問3 これから「世界遺産のまちづくり」をさらに進めていくうえで、市はどのようなことに取り組むべきと考えますか？（自由記述）

回答
観光客を含め、市内の移動のための費用の削減。タクシーやレンタカーしか移動の方法がない現状の改革。よその観光地では、ホテルで申し込める日帰り観光バスがあったり、市内観光スポットの周遊券など、バス路線の整備がされていると思う。現在は、住民を含めて、交通機関の路線の利用方法が、わかりにくい。宮バス等の整備、広報に力を入れてほしいと思う。
駅の隣に駐車場があると便利。現在はイオン駐車場を利用する人が多いと思う。宮バスが使いにくい。富士市は同じ場所に戻ってくるルートだが、宮バスは一方通行。以前、バスが好きな子供と利用しようと思ったが、ルートが不便なのと、バスの本数が少なく断念した。同じ思いの子育て世代は多いと思う。
見える所だけの環境整備に多額のお金をかけるのではなく、見えない所の投資も必要かと思っています。街中だけきれいにしても意味はないと思います。
ゲストハウスを利用した際、外国の方が、富士宮市は交通の便がよくわからない。分かりづらいいと言っていました。コロナ禍開けて外国人(特に浅間大社付近)が増えましたが、白糸の滝や朝霧高原への行き方など道端で聞かれる事も増えました。去年、観光周遊タクシーを一時的にやっていたのは知ってるので、夏の繁忙期なんかにもまた再開してみたら良いのではないかな。
町の美化、道路看板や標識、道路表示の劣化の整備、空き家等の美化や点検
電線を地中に埋めてほしいです。
富士山五合目の整備です。山梨の五合目は観光地としてしっかりしており、行く道では道路が音楽を奏でたり、遊び心がありました。富士宮口は、お土産屋さんが小さくあるだけで規模も小さい。富士山をそのまま感じる風景はとても良く山梨とはまた違う風景が見れるのはとてもいいのですがもう少し整備してほしいです。あと浅間大社周辺で、持ち帰れるお土産屋さんがあるといいと思います。せっかくの富士山、もっと富士山モチーフの富士宮らしいお土産があるといいと思います。私も他地域へのお土産に持っていきたいです。
世界遺産センターや浅間神社周辺だけでなく、市全体でアピール(富士山関連のもの)を増やして、市民への親しみを増す。
交通の便が悪くて他の所にお客さんを取られていると思う。特に狸小路などの県運営の場所にお客さんを取られてる感じがする。
街中の駐車場の整備と考えます。お得な料金で安心してゆっくり街中散歩できる場所にあつたらいいな。あとはリピートしてくれる人をもっと増やすためのイベントや催し物の開催とか、宿泊施設が必要なのは変わらないです。
世界遺産センター周辺の更なる整備。構成遺産をめぐるツアーの実施。映画やアニメとのコラボの推進。

<p>富士宮の活性化につながる浅間大社周辺の整備、商店街空きテナントの活用や住んでいる人も観光に来てくれる人も楽しめる場所作り、例えば公園を充実してキッチンカーなどイベントをすとか。平日も休日も変わらぬ楽しめる環境。年齢層が若い人たちを取り込んで世界遺産をもっとアピール。静岡以外の方は富士山は世界遺産を知っていても浅間大社は知らない人が多い印象。素晴らしい世界遺産があるのに来てみると商店街は閉まり。グルメな環境もあまり無い。少しずつ整えている事は住んでいて感じるけどまだまだな感じを受けます。</p>
<p>市内の商店街の整備及び行きたくくなるような施行と無料駐車場の設置</p>
<p>子供連れが観光しやすい場所作り</p>
<p>商店街の更なる活性化（余りにもシャッターが閉まっている店舗が多く、活気が良いように見えません）</p>
<p>市外に発信するだけでなく、市民が参加できるようなイベントや、若い市民が率先して発信出来るような各地区でのイベントがあるといいのでは？ないかと思います。</p>
<p>道路の整備、子育て支援、移住者サポート、企業と協力し美化活動</p>
<p>富士宮駅の整備。観光をもっと魅力的に。駅、駅前の充実化。駅から浅間神社までの道のりを観光化できたら。</p>
<p>子供達が富士山の歴史や自然を学ぶ機会を、もっと増やせればと思います。観光で来られる方も同じですが、富士山を学び、また自分達自身が簡単に伝えることの出来るパンフレット作成や、野外活動センターを刷新するなど、活動が未来に好循環するアクションを期待しています。</p>
<p>建物や電線で富士山の景観が良くないと感じます。山梨県は富士山の景観の為に電線の地下埋設を進めてきたと聞きました。世界遺産センターや神社周りの整備や施設の充実も大切ですが、富士宮市もそろそろ電線の埋設等、行われたらどうですか？海外や他府県から来宮される友人が、電線や建物に邪魔されてキレイに富士山が見えないことをとても残念に思ったと必ずいいます。</p>
<p>商店街を活性化させてほしいです。周りを整備したところで地元はさみしいまま…。無料駐車場を増やせば観光客だけでなく地元民にも集客がおよび、街が元気になると思います。 （市民は駐車場無料、または半額など）週末のイベントやマルシェだけでなく、平日のランチタイムに人が集まる場があれば素敵です。沼津の狩野川テラスは、毎週水曜日のお昼にキッチンカーや露天（飲食、リラクゼーションなど）が営業し、それが地元民に定着して自然と人が集まり過ごしています。「あそこに行けばなにかある」がイオンではなく、街中にあると素敵だと思います。</p>
<p>浅間大社からの観光ルートの設定、誘導。名前は知っていても、人穴の遺跡にはまだ行ったことが無い。浅間大社の参拝で満足してしまうということもあるが、ルートがもっとわかりやすく提示されていれば、そちらにも足を運んでみようかとなるかもしれない。若者向けに写真映えする食べ物等で誘客促進。また、観光客の消費行動を促すため、浅間大社付近の商店街の活気が戻るともっと良いと思う。</p>

富士宮には、富士山はもちろん美味しいお店や綺麗な景色を眺めることが出来る場所が沢山あります。地元の方々も知らない場所だってあるはずですよ。そこで、美味しいお店や富士山が見やすい絶景スポットを市民の皆さんや観光客の方々から情報提供してもらい、富士宮に居る・来た人みんなが楽しめるアプリを作成するのは如何でしょうか。美味しいお店や富士山が見やすい絶景スポット以外にも、走りやすい道の案内や車椅子などを利用している方が入りやすいお店などの情報もあれば気軽に世界遺産を楽しみながら、富士宮のいいところも楽しめるかとおもいます。

国内外の観光で訪れる人々に滞在型・参加型のイベントやアクティビティの提供をして、リピーターが増える街づくりをしてほしい。狩宿の新谷さんが設営されたグランピング施設と周辺ガイドのプログラムは非常に有効だと思うが、一般観光客や家族連れには予算的にややハードルが高いように思う。地元の若者をプログラムディレクターに養成したり、地元高校生や大学生をボランティアに養成養成するなど、人材育成をしていくことが大事ではないかと考える。若者の地元流出の対策の一つにもなるのではないかと？

海外の方や障害を持つ方などを含む、富士山を見に来る全ての人にとって過ごしやすい環境作りを進めたいと思う。例えば、もう存在するかもしれないが、多国語のパンフレット、点字や音声を用いた資料など。

RESASを使用し、人口、地理、産業、観光、特産、雇用、医療、公共事業を分析する。その上で富士宮市の強み、弱みを抽出する。富士宮市の総合計画書も参考にして、新たな施策、例えばB級グルメのような新たな特産品を作ったり（世界遺産と絡めて）、駅前・浅間大社近くの商店街にある空き店舗を活用して古本屋や古着を循環させる場所を作ったり、飲食店や雑貨のお店を起業しようとしている人に起業前の練習として貸すような場所を作ったり、子どもが集まる駄菓子屋（同じ場所にフリースペースやカフェ、居酒屋を作ったり）を作ったり、外国人が一時的に泊まれるような施設（或いはシェアハウスのようにする）を作ったり、外国人に向けた日本の歴史（街中散策、職業体験）、教育（小学校を模した居酒屋・レストランのような体験型飲食店）を感じられるような場所を作ったり、サイクリングをしながら観光地、1人暮らしの老人宅（自転車を乗る人に何かミッションを与えて、例えば老人が必要なものを買って家に行くなど）をまわる自転車ツーリズムを考えたり、構成資産をまわる謎解きをしたりするような企画を考える。また、同じような人口規模の自治体を検索し、その中で自然増か社会増している自治体の施策を参考にもする。

●全員に伺います。

問4 世界遺産に対してどの程度興味がありますか？（当てはまるもの一つ）

選択項目	回答数
1 世界遺産を見学するために海外旅行も行く	6
2 国内の世界遺産は見学する	17
3 富士山は地元の世界遺産なので、構成資産や世界遺産センターは訪ねる	12
4 見学にはいかないが、文献やネットで調べる	6
5 世界遺産には興味がない	3

●全員に伺います。

問5 次の構成資産のうち、あなたが行ったことがないところはありますか？（当てはまるものすべて）

選択項目	回答数
1 富士山本宮浅間大社	1
2 白糸ノ滝	0
3 山宮浅間神社	7
4 村山浅間神社	5
5 人穴富士講遺跡	24

●全員に伺います。

問6 富士登山をしたことがありますか？（当てはまるもの一つ）

選択項目	回答数
1 山頂まで登ったことがある	15
2 山頂はないが、宝永山ハイキングなど途中まで登ったことがある	10
3 車で5合目まで登ったことがある	14
4 登ったことはない	6

富士宮市市政モニターアンケート回答用紙
「世界遺産富士山」について

氏名	
----	--

設問番号	回 答（回答番号を記入してください）				
問1					1つ
問1-1					自由記述
問2					1つ
問2-1					複数
問3					自由記述
問4					1つ
問5					複数
問6					1つ

※最後に、氏名欄の記入漏れがないかもう一度ご確認ください。

回答用紙のみを広報課にお送りください。

【広報課 広聴広報係】 電 話：22-1119 ファクス：22-1206

Eメール：koho@city.fujinomiya.lg.jp